

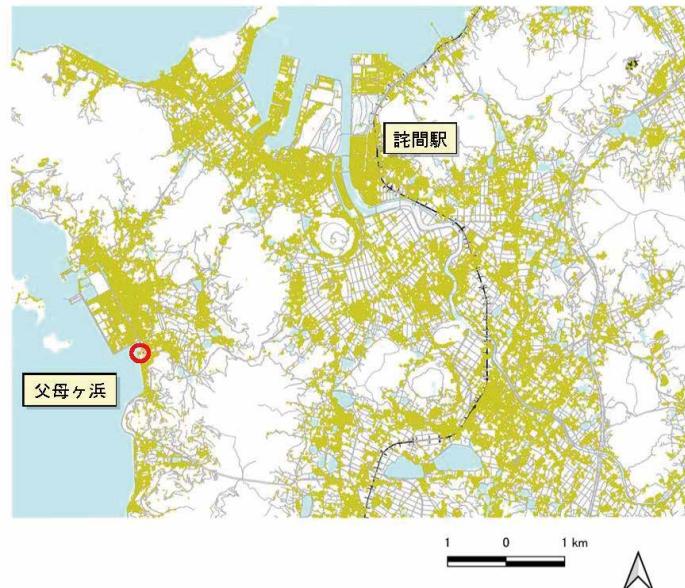
「讃岐緑想」は、香川県三豊市の父母ヶ浜の東側に位置するモデルハウス兼宿泊施設です。本物件は、戸建てのモデルハウスとして初となるJHEP認証事業として認められました。また、四国地方においても初の認証となりました。評価された主なポイントは以下の通りです。

地域の風景を意識した景観づくり

建物から見て近景である庭に、遠景である山の植生の構成種を植栽することで山の彩りや季節の移ろいを感じられるような工夫が施されています。建物周りにタブノキやイロハモミジなどの地域在来の樹木等が植栽され、地域の風景になじむような景観づくりがなされています。

多様な在来植物が植栽された庭

敷地の周りを取り囲む生垣や土壙の周りにはクロガネモチ、コマユミなど様々な在来植物が植栽されています。また、地表面には芝の他、高木の根締めとして地域の在来の植物が植栽されています。敷地内における緑地の割合は約8割を占めています。



評価対象事業の位置



讃岐緑想の外観



地域在来の樹木等が植栽された庭